

浜っ子だより



平成22年6月17日
南知多町立豊浜小学校

やりました、サムライ日本！見事な試合運びで、カメルーンに勝ちましたね。予想通り、本田選手が決めてくれました。悲願の初勝利に、選手はもちろん、岡田監督の感慨は、ひとしおであったと想像します。

初戦で勝ち点3を上げたことで、はずみがつくでしょうね。私は、これは決して番狂わせではないと思います。日本チームが得意とする組織的プレーに、積極的な自主性が加わった成果だと感じています。

さあ、次は19日のオランダ戦。怖がらずに、のびのびとしたプレーをしてくれることを期待しています。日本、チャチャチャ、日本、チャチャチャ、日本、チャチャチャ！！

まず、“はきものをそろえる”ことから...

最近、学校行事や個人懇談会で来校される保護者の皆さんのはきものがよくそろっているように感じます。これは、学校教育方針へのご理解・ご協力の現れだと、心より感謝申し上げます。

子どもを成長させるためには、“しかる”指導と“ほめる”指導の両面が必要なことは言うまでもありません。私は、まず、ほめる指導が先だと考えています。心のコップを上向きにしておいて、自信をつけさせれば、叱咤激励がより意味をもちます。そして、何気ないことでも、毎日やらせることが重要だと考えています。

最近の学校の状況を見ると、保護者の皆さまが、ご家庭の玄関のはきものを一緒に揃えてくれているんだらうなと想像できますよ。ありがとうございます。

ショートストーリー！

6月14日は梅雨入りの雨、体育館で朝会を行いました。私からは、小惑星「いとかわ」の宇宙探査機『はやぶさ』の奇跡について話しました。宇宙で行方不明になりながら、さまざまなトラブルを乗り越えて、7年がかりで無事帰還した『はやぶさ』(カプセル)に拍手です。このミッションのもつ意味の大きさを考えると、脱帽です。

児童スピーチは、2年1組の滝本美月さんと川口京子さんでした。美月さんは、「水泳の練習をがんばって、お兄ちゃんに追いつきたい。」、京子さんは、「習字をがんばりたい。鉛筆の持ち方にも注意したい。」と、立派に発表してくれました。滝本大和君が、恥ずかしそうに、また心配そうに妹を見守る表情が印象的でしたよ。



次に保健委員会の山本輝竜君、山本佑利君、吉原祐衣さんが“姿勢の大切さ”について、寸劇入りで指導してくれました。内蔵や背骨が描かれたTシャツを着て、悪影響について、分かりやすく、また楽しく教えてくれました。また、保健委員会お手製の「姿勢くん」という棒を使って、よい姿勢をつくるポイントについても教えてくれました。(輝竜君の役者ぶりには、驚きましたよ。)

先生のスピーチでは、前田先生がクイズを交えて、「牛乳」について話をしてくれました。子どもたちは興味津々で、しっかり聞いていましたね。1年生は、「俺、夜も飲んでるよ〜。」などと、うれしそうにつぶやいていました。今日も給食で、牛乳を残さずに飲み干してくれるでしょうね…。

6月14日、風水害の避難訓練を行いました。子どもたちは、先生方の諸注意を聞いた後、体育館に集まってきました。最初に集まった高学年の子どもたちが、“あつまり”の見本を見せてくれたので、みんな静かに早く集合できましたね。平林 亮君は、班員の子を優しく、指導してくれました。



私は、「地震と違って、しっかり情報をつかめば、風や雨には対応できる。しかし、側溝でも流れが速いと命を落とすことがある。危険な場所へは近づかないように。」と話しました。その後、担当の先生方と一緒に、危険箇所を確認しながら下校しました。立派な集団行動ができましたね。



今年も、うれしいプレゼントが届きました。美しいバラのラッピング・アレンジメントです。その花には、こんなメッセージが添えられていました。「私たちが、ラッピングしました。伊勢の豊浜のバラをどうぞ！」

伊勢市立豊浜中学校からの素敵なプレゼントに、思わず心が温くなりました。同じ名前だからという、お隣の豊浜中学校との交流から、本校もこうして、ご縁をいただいています。さっそく、礼状を書きましたよ。(バラは、各教室に飾らせていただきましたよ。)

6月15日、4年生が総合学習の「鯛祭り博士になろう」で、伊勢音頭を習いました。講師は伊藤良廣さんです。それにしても、伊東さんの声は、素晴らしいなあ。いつ聴いても、ほれほれしますよ。(私も、昔は歌に自信があったのになあ。今は、もう…)



そして、4年生児童も上達が早いのにびっくりです。しっかりと声量があって、なかなかのものでした。この音頭には、豊浜の方の心意気が凝縮されているようで、私自身も元気をもらえます。これから、数回にわたって、歌に加えて担ぎ方や打ち込みの方法を伊東さんから習います。7月の25日、小鯛の打ち込みが、とっても楽しみです。

南知多町のコミュニティバスの愛称募集がありました。知多バスの運行廃止に伴い、町当局の努力で今年の10月から運行を開始するそうです。本校も、ぜひ協力したいと考えています。私が住んでいる美浜町には「行ってきバス」というワゴン車が走っています。この名称は、何と私の息子が小学生の時に応募したものが選ばれたものなんです。南知多町も、いい名前をつけたいですね…。

“なみだで洗われた まなこは きよらかで ふかい”

相田みつを